

2023 年度

**女子美術大学芸術学部
女子美術大学大学院
(博士前期課程・博士後期課程)
科目等履修生受入要項**

女子美術大学芸術学部

女子美術大学大学院

2023 年度女子美術大学芸術学部・女子美術大学大学院 科目等履修生受入要項

本学所定の科目中いくつかの科目の履修を願い出るときは、本学学生の修学に支障のない場合に限
り、選考の上、科目等履修生として許可します。

1. 出願資格・履修単位数・履修料等納付金

	芸術学部	大学院
出願資格	本学大学入学資格を有する方（女子）	本学大学院入学資格を有する方
履修単位数	年間 30 単位以内	年間 16 単位以内
履修料等 納付金	科目等履修生許可願を提出の後、納付金額通知をお送りしますので必ず所定の期日ま でに納付金を納入してください。一旦納入された納付金はお返しできません。 但し、履修を許可されない場合に限り納付金をお返しします。	
	○講義科目 1 単位 22,000 円 ○演習科目 1 単位 32,300 円 （科目により別途実習費が必要） ○実技・実習科目 1 単位 39,600 円 （別途実習費が必要）	○講義科目 1 単位 19,100 円 ○演習科目 1 単位 27,900 円 （科目により別途実習費が必要） ○実技・実習科目 1 単位 34,200 円 （別途実習費が必要）

2. 履修期間

科目等履修の期間は半期または 1 ヶ年を単位とし、前期 4 月 1 日～9 月 30 日、後期 10 月 1 日～
3 月 31 日となります。

翌年度に引き続き履修を希望する方は、改めて出願しなければなりません。

3. 履修科目

科目等履修制度で履修できる科目は、原則「芸術学部 共通科目」、「大学院 共通理論科目」のみ
になります。詳細は P.4「履修可能科目一覧」を参照してください。

上記以外の科目（専門科目）については、講義・演習・実技科目とも書類提出前に事前面談を受
け許可を得る必要があります。希望科目の担当教員または学科、専攻・領域の主任の事前面談を
受け、許可が得られた場合は出願書類①「科目等履修生許可願」に認印を得たうえで、出願書類
受付期間に教育支援センターへ提出してください。

なお、「履修可能科目一覧」に記載のある科目であっても、場合によっては科目担当者との事前面
談を必要とすることがあります。この場合は大学より本人宛に連絡します。

また、対面授業・遠隔授業の区別はシラバス等でご確認ください。遠隔授業の際には通信機器や
インターネット環境があることが前提となります。新型コロナウイルス感染症の拡大状況や履修
の状況などにより、授業開始直前、授業開始後においても対面授業から遠隔授業に、または遠隔
授業から対面授業に授業形態を変更する場合があります。ご理解いただいたうえで申請してくだ
さい。

※教職課程、学芸員養成課程に関する科目は、本学卒業生のみ履修可能です。
事前に教育支援センターまでご相談ください。

各科目の授業概要・計画等については、下記 URL よりシラバスを参照してください。

シラバスの検索方法については、P.5「シラバス検索方法」をご覧ください。

※履修希望年度のシラバスが選択できない場合は作成中のため、前年度のシラバスを参考としてください。

【芸術学部シラバス検索 URL】

https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010

【大学院シラバス検索 URL】

https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EG&opi=mt0010

4. 出願書類

①科目等履修生許可願（本学所定用紙）

②科目等履修生学籍資料（本学所定用紙）

③確認書（本学所定用紙）

④写真 4.0×3.5cm 1枚（学籍資料用）

2.5×2.5cm 1枚（身分証明書用）裏面に氏名を記入してください。

⑤本学卒業生以外は、最終学校の卒業証明書または本学入学資格を証明する書類

※疾病などにより授業において特別な配慮を希望される方は、事前に教育支援センターまでご連絡ください。

医師・校医等の作成した診断書を合わせてご提出いただくことになります。

⑥検定料納入証明書（5,000円、本学卒業生は3,000円）

※学内にある証明書自動発行機（パピルスメイト）に入金し、証明書を窓口に出してください。

※前期又は通年科目を履修した方が後期科目を申込み場合は、検定料は必要ありません。

※学部と大学院両方の科目を履修される場合は、それぞれに検定料が必要です。

5. 出願書類受付期間

前期 2023年3月1日（水）～8日（水）（日曜日除く）

事務取扱時間 9:20～17:10 土曜日は15:10まで

後期 2023年6月19日（月）～24日（土）

事務取扱時間 9:00～18:00 土曜日は15:10まで

6. 出願書類提出先

女子美術大学 教育支援センター 相模原・杉並グループ

（窓口を持参してください。※窓口での提出が難しい場合はご相談ください。）

7. 選考方法

選考は原則として提出書類により審査します。

8. 出願書類提出後から手続き完了までの流れ

① 「履修料の納入について」通知 ※通知に基づいて履修料を納入してください。

② 授業開始 ※許可通知前ですが、授業には初回から出席してください。

③ 「科目等履修生許可に関する件」通知 ※芸術学部教授会または大学院研究科委員会において承認され次第、本人宛に通知します。（前期は4月中、後期は9月中）

9. 単位の認定

授業回数の3分の2以上出席し、C以上の最終評価を得た方に所定の単位を認定します。

単位を認定された方は単位修得並びに成績証明書を発行できます。

10. 注意事項

①履修科目については、教室の収容人数に余裕がある場合のみ許可します。

②実技系科目については、原則履修を認められないため、出願前にあらかじめ研究室または教育支援センターにお問い合わせください。※「3. 履修科目」箇所を併せて参照の事。

③出願いただいた科目について、本学正規生の履修登録者数が下記のような場合、不開講となる場合がありますので予めご了承ください。

芸術学部：5名未満 大学院：履修登録者なし

- ④許可通知は授業開始後となりますが、授業には初回から出席してください。
- ⑤履修を許可されない場合を除き、一旦納入された納付金は返金いたしません。
- ⑥履修を途中で取りやめる場合は、必ず教育支援センターに「履修中止届」を提出してください。
- ⑦連絡事項は掲示にて通知しますので、出校の際は必ず掲示板を確認してください。
- ※休講情報等の履修科目に関する情報は、本学ポータルサイト「Active Academy」からも確認が可能です。
「Active Academy」の取扱いについては、後日配布予定の案内を確認してください。
- ⑧科目等履修生は本学正規生に準じて本学の諸規則を守るようにしてください。
- ⑨科目等履修生は学割と通学定期券発行の対象とはなりません。
- ⑩教職課程履修者は、教員免許申請に際しては、「介護等体験実習」（授業科目外）証明書提出も必要となります。
- ⑪担当教員の指導範囲は履修許可となった科目の内容に限ります。出願をしていない科目の授業の出席や、授業担当教員・その他の教員に授業時間外での個別の指導を求めることはできません。
- ⑫受入れ許可後に所定の手続きを取らない場合や本学の教育活動の遂行の妨げになるような不適切な言動が認められる時は、科目等履修生の在籍を取り消すことがあります。在籍取り消しとなった場合、翌学期以降の出願は認められません。

11. 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険のご案内（任意）

正課（講義、演習、実習等）、学校行事、課外活動及びその往復で、急激かつ偶然な外来の事故によって怪我を負ったり、他人に怪我を負わせたり、他人の財物を損壊した場合に適用される可能性がある保険です。任意で加入していただけますので、希望者は申請時に申し出てください。

【学生教育研究災害傷害保険】<http://www.jees.or.jp/gakkensai/index.htm>

12. 学年暦 [2023 年度]

前 期		後 期	
前期授業開始	4 月 10 日(月)	後期授業開始	9 月 11 日(月)
学生総会	6 月 28 日(水)5 限のみ ※1	女子美祭週間	10 月 17 日(火)～24 日(火) ※3
集中補講日	7 月 25 日(火)～27 日(木)	冬期休業	12 月 26 日(火)～1 月 8 日(月・祝)
前期授業終了	7 月 27 日(木) ※2	授業再開	1 月 9 日(火)
夏期休業	7 月 28 日(金)～9 月 10 日(土)	集中補講日	1 月 17 日(水)、1 月 23 日(火)～25 日(木)
※1 学生総会に伴う授業休講については4月以降確認してください。		後期授業終了	1 月 25 日(木)
※2 祝日 4 月 29 日(土)、5 月 3 日(水)～5 月 5 日(金)の講義科目は遠隔授業を用い通常授業日とします。祝日 7 月 17 日(月)は講義・実技科目ともに授業を実施しません。		春期休業	1 月 26 日(金)～
		※3 創立記念日 10 月 30 日(月)は、通常授業日となります。講義・実技科目ともに授業を実施します。 祝日 9 月 18 日(月)・23 日(土)、10 月 9 日(月)、11 月 3 日(金)・23 日(木)、1 月 8 日(月)及び女子美祭週間には講義・実技科目ともに授業を実施しません。	

時間割 《相模原・杉並 キャンパス》

第 1 時限	第 2 時限	第 3 時限	第 4 時限	第 5 時限
9 : 20～10 : 50	11 : 00～12 : 30	13 : 20～14 : 50	15 : 00～16 : 30	16 : 40～18 : 10

《お問い合わせ及び願書提出先》

女子美術大学
教育支援センター 相模原グループ
〒252-8538
神奈川県相模原市南区麻溝台1900
Tel. 042-778-6613

女子美術大学
教育支援センター 杉並グループ
〒166-8538
東京都杉並区和田1-49-8
Tel. 03-5340-4509

2023年度 芸術学部・大学院 科目等履修生 履修可能科目一覧(予定)

科目区分		授 業 科 目	単位数	形態	授 業 科 目	単位数	形態
学部共通科目 (2023年度入学生)	グローバルな多様な社会に必要な知識を身につける	ジェンダー研究	歴史の中の女性	講義	ジェンダー論	2	講義
			女性と法		ジェンダーとアート概論	2	
	国際社会と日本・文化		哲学	講義	伝統文化論	2	講義
			歴史学		法学(日本国憲法)	2	
			文学		社会福祉学	2	
			文化人類学		国際関係論	2	
			思想史		経済学	2	
			コミュニケーション論		観光学	2	
			比較文化論		教育原論	2	
			異文化理解		アートと法入門	2	
			言語学		芸術文化政策論	2	
	自然環境と人間		数理科学	講義	スポーツ演習A～B	1	演習
			生命科学		健康科学A～B	1	
			心理学		精神保健	2	講義
			教育心理学		行動心理学	2	
			青年心理学		身体機能論	2	
			環境論				
	基礎大生としての創造力を養う	芸術	西洋美術史概説	講義	デザイン史A～B	2	講義
			西洋美術史特論A～C		印刷概論	2	
			日本美術史概説		美術解剖学A～B	2	演習
			日本美術史特論A～C		図学A～B	2	
			東洋美術史概説		○書道A～B	1	講義
			東洋美術史特論A～B		文化遺産学	2	
			美学		写真史	2	
			現代美学		○色彩学A～B	2	
			芸術学A～C		造形心理学	2	
			現代美術論				
	生ア活に生かす	実践するアート	地域共創学	講義	表現と癒しの営み	2	講義
			アーティスト・イン・レジデンス概論		子ども発達論	2	
			カラーコーディネート基礎		インテリアデザイン史	2	
		キャリアリテラシー	博物館概論	講義	情報メディア基礎演習	2	演習
			キャリア形成A～B				
	世語学で活躍する	語学力を高める	○ English Conversation A～B	演習	○ イタリア語ⅡA～B	1	演習
			○ Joshibi Global English A～B		○ ドイツ語ⅠA～B	1	
			○ フランス語ⅠA～B		○ ドイツ語ⅡA～B	1	
			○ フランス語ⅡA～B		○ 中国語ⅠA～B	1	
			○ イタリア語ⅠA～B		○ 中国語ⅡA～B	1	
(2022年度以前入学生)	A群 知性と感性を高める科目群		音楽	講義	生涯学習概論	1	講義
			政治学				
	B群 コミュニケーション能力を高める科目群		英語Ⅱ	演習	イタリア語Ⅱ	2	演習
			英会話B		イタリア語Ⅲ	2	
			フランス語Ⅱ		ドイツ語Ⅱ	2	
			フランス語Ⅲ		中国語Ⅱ	2	
	C群 心身と身体の健康を高める科目群		スポーツ演習A～D	講義	心身医学	2	講義
	D群 文化・芸術の科目群		西洋美術全史	講義	博物館展示論	2	講義
			日本美術全史		博物館教育論	2	講義
			ユニバーサルアート研究				
	E群 自己を見つめ社会への視野を開く科目群		国際芸術演習A～B	演習	キャリア形成C～D	2	講義
大学院 博士前期課程 共通理論科目			造形芸術原論	講義	アジア美術史特講	2	講義
			アート&ビジネス論特講		西洋美術史特講A～B	2	
			デザイン原論特講Ⅰ		近現代日本美術史特講	2	
			デザイン原論特講Ⅱ		現代芸術特講A～B	2	
			デザイン史特講		伝統と創造	2	
			色彩文化論特講		言語とアートA～B	2	
			色彩工学特講Ⅰ		図とアート	2	
			色彩工学特講Ⅱ		現代文化論	2	
			日本美術史特講A～B				

※本科生の履修状況により、履修を認められない場合があります。

※科目名の頭に○のある科目の履修を希望する場合は、原則A・B両方を同年度に履修する必要があります。

※上記一覧に記載のない科目(専門科目、教職課程、学芸員養成課程に関する科目)については、事前面談が必要です。

詳細はP.1「履修科目」をご覧ください。なお、科目により本学卒業生に限り履修を認める場合があります。

※時間割および大学院科目の開講キャンパスについては3月上旬頃に決定する予定です。

なお、休講や不開講(履修者数による)となる場合もあります。

※各科目の授業概要・計画については、下記URLよりシラバスをご覧ください。(検索方法は次ページ)

芸術学部シラバス: https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010

大学院シラバス: https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EG&opi=mt0010

【シラバス検索方法】

①下記 URL よりシラバス検索画面にアクセスする。

芸術学部 : https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010

大学院 : https://aa.joshibi.net/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EG&opi=mt0010

※本学 HP (<http://www.joshibi.ac.jp/>) 右上の検索欄に「シラバス」と入力し、検索結果の「(芸術学部/大学院)で学べる科目」→「(芸術学部/大学院研究科)シラバス」をクリックすると、簡単にシラバス検索画面にアクセスできます。

②検索条件の「カリキュラム」欄（必須）で、芸術学部の場合は「芸術学部(2020 年度入学生～)」、「芸術学部(2023 年度入学生～)」、大学院の場合は「博士前期課程(2015 年度入学生～)」を選択のうえ、条件（任意）を入力し検索ボタンをクリックする。
 （「カリキュラム」以外を指定せず検索すると、全ての科目が表示されます。）

画面1 シラバス検索

画面1 シラバス検索

シラバスの年度を変更できます。

年度指定: 平成23年度

以下の条件で指定した年度のシラバスを検索します

※ 検索条件を入力後、この条件で検索するをクリックして下さい。
 ※ 何も指定しない場合は、選択した年度の全てのシラバスが検索対象となります。
 ※ 複数条件を指定した場合は、ANDの条件で検索します。

検索条件

カリキュラム: カリキュラムを選択

校地: 校地を選択

授業科目名: (部分一致検索)

教員名: (部分一致検索)

キーワード: and and

検索条件を設定します。

この条件で検索する

検索条件リセット

設定した検索条件で検索します。検索条件設定が無い場合、選択したカリキュラムのシラバスが全件表示されます。

【検索条件】

項目名	必/任	説明
カリキュラム	必須	[芸術学部(2010年度入学生～)][芸術学部(2023年度入学生～)]又は[博士前期課程(2015年度入学生～)]を選択。
校地	任意	授業科目名を入力します。部分一致検索となります。
授業科目名	任意	教員名を入力します。部分一致検索となります。
教員名	任意	シラバスの授業科目名や教員名、授業内容、計画等の中から、「美術史」など興味のある単語を含む科目を検索することができます。
キーワード	任意	

③検索結果一覧が表示されるので閲覧するシラバスの授業科目名をクリックする。

（科目区分タブから芸術学部は「学部共通科目」、大学院は「各専攻共通 共通理論科目」を選び、「科目区分で検索」をクリックすると、履修可能科目一覧に記載の科目が全て表示されます。）

画面2 検索結果一覧

画面2 検索結果一覧

検索された授業科目一覧です

現在の検索条件: 授業科目名: / 教員名: / キーワード: /

検索結果8件が該当しました。

科目区分: E 経

科目区分で検索

授業科目名をクリックするとシラバスが表示されます。

授業科目名	開講時期	担当年	単位数	授業形態	担当教員	校地
美術学習法Ⅲ	前期	1年次	2単位	講義		杉並校地
ジェンダー論	前期	1年次	2単位	講義		杉並校地
国際経営プログラム	後期	1年次	2単位	演習		杉並校地
オービス・ラーニング	後期	1年次	2単位	演習		杉並校地
オービス・ラーニングⅡ	*	1年次	2単位	演習		杉並校地

2023年度 女子美術大学 芸術学部・大学院
科目等履修生 学籍資料

写 真 裏面に氏名を 記入し 糊付すること 4×3.5	学籍番号	※
	ふり がな	
	氏 名	
	生年月日	昭和 平成 年 月 日

* 前期より継続する場合は改めてこの資料を提出する必要はありません。

履修の目的						外国籍				
本 人 現 住 所		〒 -								
		Mail 携帯電話 () TEL ()								
保証人 (父 母)		氏 名			続柄	住所	〒 -			
							TEL ()			
本 人 履 歴	昭和 平成 令和	年	月	中学校卒業						
	昭和 平成 令和	年	月	高等学校卒業						
	昭和 平成 令和	年	月	専 攻 卒業						
	昭和 平成 令和	年	月							
	昭和 平成 令和	年	月							
	昭和 平成 令和	年	月							
該 当 者 の み 記 入	以前に本学の研究生として 在籍していた期間			昭和 平成 令和	年	月	～	昭和 平成 令和	年	月
	以前に本学の科目等履修生 として在籍していた期間			昭和 平成 令和	年	月	～	昭和 平成 令和	年	月
	本学科目等履修生在籍期間中 に正規生として所属する学校の 名称									
	所有する免許状									
	職業(学生は記入不要)			☐ 会社員 ☐ 自営業/自由業 ☐ パート/アルバイト ☐ 主婦 ☐ 無職 ☐ その他						
学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険						加入を 希望する / 希望しない				

(注意) 1. 本学の卒業生は、卒業した科・コース・専攻名を記入すること。
2. ※欄は記入しないこと。
3. 学校卒業後、職業に従事した経歴がある場合には履歴欄に記入すること。

2023年度 女子美術大学 芸術学部・大学院
科目等履修生 許可願

ふりがな
氏 名

教育支援センター

下記の科目について履修いたしたく検定料を添えてお願い申し上げます。

令和 年 月 日

授業科目名	担当者	認印	授業形態 に○印			単位	曜日	開設期間 に○印		開設校地 に○印
							時限			
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	
			講義	演習	実技		曜	前期	通年	杉・相
							限	後期	集中	

- (注意) 1. 「授業形態」「開設期間」「開設校地」の欄は○印を付けること。
 2. 実技科目など面接を受け許可された場合は、認印欄に印またはサインをもらうこと。
 3. この書類は必ず教育支援センターに戻すこと。

令和 年 月 日

女子美術大学 学長 殿

確 認 書

氏名 _____ 印
住所 _____

令和 年度（前期・後期・通年）の科目等履修生申し込みの際は、対面・遠隔の
授業形態によらず、履修することを誓約いたします。

また、受講料振込後、授業形態が変更になったとしても、受講料が返金されないことを
了承いたします。

以上